



夏季のマスクの着用について

6月27日に生徒のみなさんに伝えた内容を掲載します。保護者、地域のみなさまにも趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

<伝えた内容>

夏季のマスクの着用について、先週金曜に担任の先生からお話ししてもらいました。最近、熱中症により多くの生徒が救急搬送される事案が全国で複数確認されています。一昨日の土曜には、群馬県で気温が40℃を超えたという報道がありました。日本で6月に40℃を超えたのは、観測史上初めてのことだそうです。和歌山市でも、今後、さらに気温や湿度、暑さ指数が高くなることを見込まれ、非常に心配な事態となっています。これらの事柄や関連する政府や文部科学省の指摘等を踏まえ、特に熱中症のリスクが高くなる夏場におけるマスクの着用の考え方について、改めてお知らせします。

- 新型コロナウイルスに対する基本的な感染対策として、引き続き、「三密」の回避、「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗い等の手指の衛生」、「換気」等を徹底していく必要があります。
- ただ、気温・湿度や暑さ指数が高くなる中で、みなさんがマスクを着用することは、熱中症のリスクが更に高まるおそれがあります。マスクの着用がいない場面とそのときに気をつけなければならないことについて、そのポイントを確認しましょう。
 - ・ まず知ってほしいのは、熱中症が命に関わる重大な問題であることです。みなさんは、その危険性を理解しておきましょう。
 - ・ マスクの着用がいない場面の例として、体育の授業、運動部活動の活動中、登下校時が考えられます。これらの場面では、特に熱中症のリスクが高いことが想定されますので、熱中症対策を優先し、マスクを外すようにしましょう。
 - ・ でも、感染症対策も必要ですから、マスクを外した上でできるだけ距離を空ける、近距離での会話を控えるといったことが必要となります。屋内の体育館等の場合には常時換気など換気を徹底する、運動部活動については各競技でのガイドライン等を踏まえた取組を行うことが必要ですので、先生方の指示に従ってください。
- マスクの着用がいない場面について説明しましたが、人によっては、様々な理由からマスクの着用を希望する人もいます。マスクを外すことを強要してはなりません。着用するときは、熱中症対策を適切に行うことが重要となります。繰り返しますが、熱中症は命に関わる重大な問題です。そのことを十分理解しておいてください。

7月行事予定 ※ 変更する場合があります。その都度確認してください。

- 1 (金) 生徒会専門委員会
- 4 (月) 部活動写真撮影 (顧問の先生に確認しましょう)
- 5 (火) SC 来校日
- 6 (水) いじめなくそうデー 学習アンケート 給食費振込書配付 SSW 来校日
- 7 (木) 6限:金6 給食費8・9月分振込期間 (~11日)
- 8 (金) 6限:中体連壮行会 平和学習 PTA 第2回運営委員会
- 12 (火) 個人懇談① 諸費納入日 あいさつ運動 SC 来校日
3・4限:火23 1・3年:1・2限同和特設授業
学力定着フォローアップアドバイザー来校
- 13 (水) 個人懇談② 諸費納入日 あいさつ運動 4限:火4
1・3年:1限同和特設
- 14 (木) 個人懇談③ 諸費納入日 あいさつ運動 木1234
学校運営協議会 宮前地区子どもを育てる会
- 15 (金) 個人懇談④ 火56水12
- 19 (火) 個人懇談⑤ 水34木5 4限:情報モラル教室
- 20 (水) 金12・大掃除・終業式・学活
- 21 (木) 夏休み (~8/24)



先生たちも学び続けます

6月22日(水)に、今年度第2回目となる公開・研究授業を実施しました。午前中は全学級公開、5限は1年1組の社会科「アジア州をながめて」を本校全教員と堺市の先生を含む他校の先生方と一緒に参観し学びました。1年1組の生徒は、アジアの人口と地形等の関係を資料から学び取りながら、アジアの発展の糸口について深く考えていました。難しいと感じる課題もあったようですが、まずは一人で考えることに挑戦し、その上でグループの仲間と囁くように聴き合い、考えることから逃げず、50分間学び続けた1年1組のみなさんの姿は、先生たちに多くの学びを届けてくれました。東和中教職員は、これからも生徒と教材に誠実に向き合いながら、教師としての成長に向け、学び続けます。

